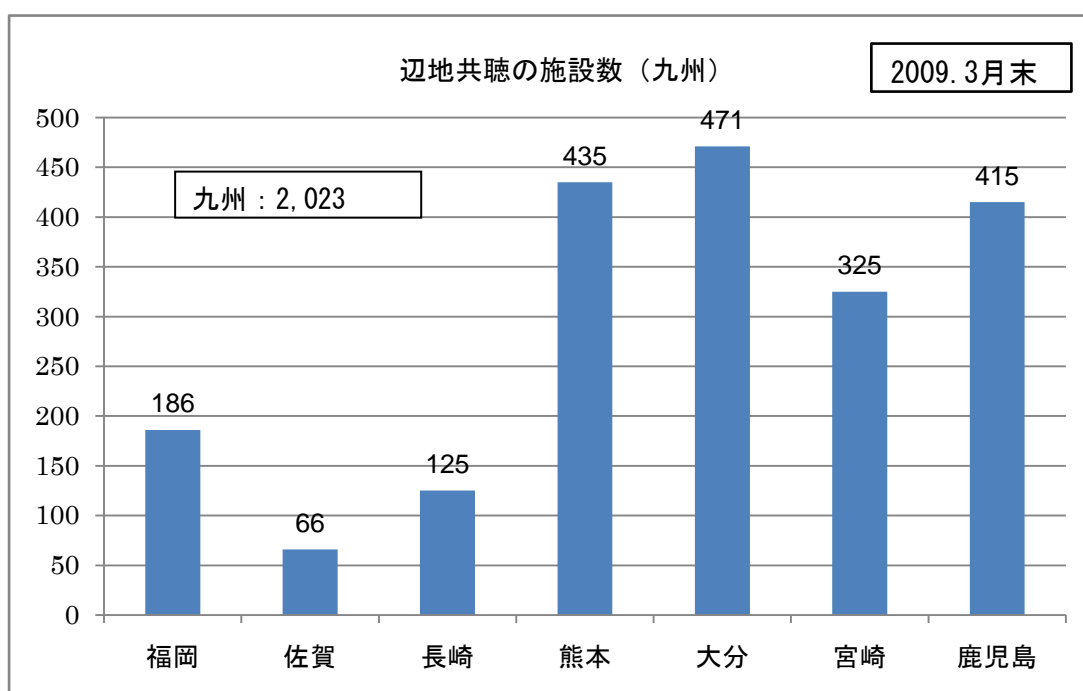
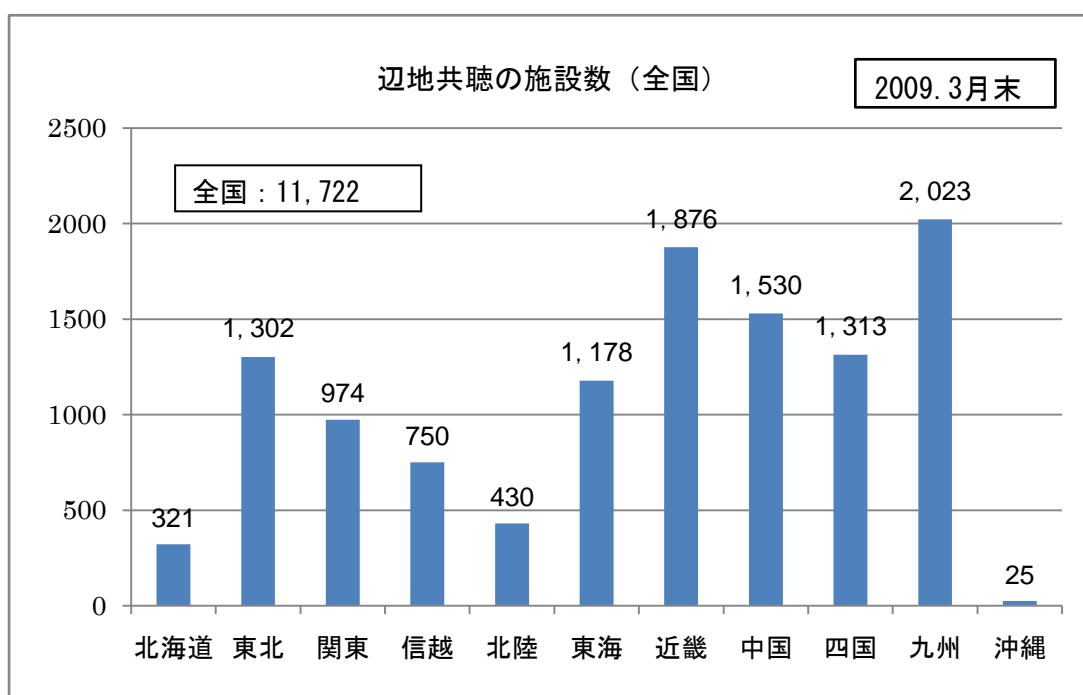


## 九州の辺地共聴施設デジタル化ロードマップ（2009.3月現在）

## (1) 施設数

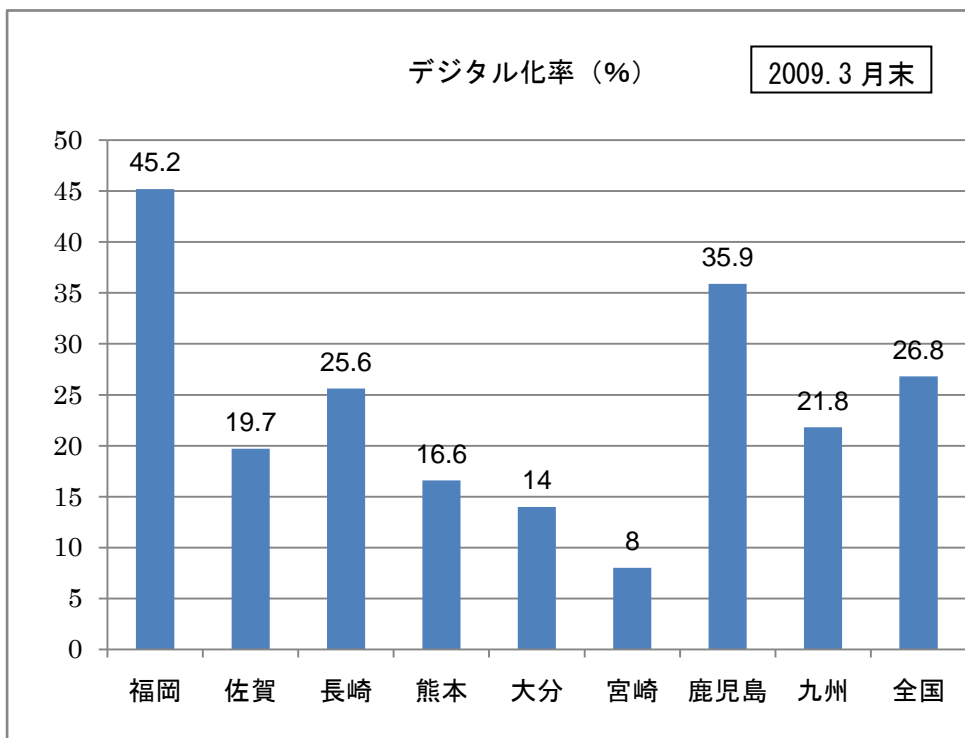
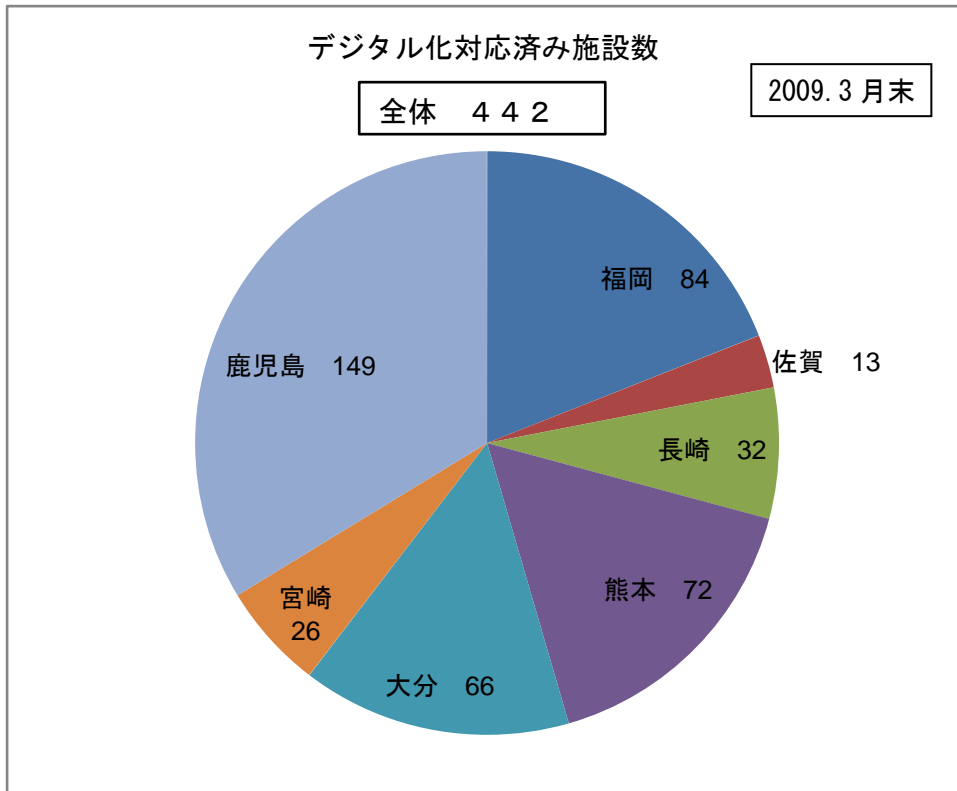
辺地共聴施設（自主共聴）の施設数は全国で約12,000施設、九州は山間地が多いことから2,023施設で、全国で最も多い。

また、九州各県の状況をみると大分県、熊本県、鹿児島県、宮崎県の順に多く県内に山間地を多く抱えているためと推測。



(2) 2009年3月末現在のデジタル化改修率

九州全体のデジタル化率は21.8%で、全国平均(26.8%)より低い。県別にみるとデジタル化対応済み施設数は鹿児島県が最も多く、デジタル化率は福岡県が高い。



(3) 辺地共聴施設デジタル化ロードマップ

九州全体をみると21年度の改修が多いが、今後は、「時期検討中」、「未定・未把握」の施設について、早期の計画策定と22年度改修の時期の前倒しが必要。

(H21. 3. 31現在)

県	施設数	デジタル化対応済(施設数)	デジタル化進捗率 [%]	デジタル化計画(施設数)								
				デジタル化改修時期			ケーブルテレビ編入時期			その他	未定又は未把握(施設数)	
				21年度	22年度	検討中	21年度	22年度	検討中			
福岡県	186	84	45.2%	49	22	28	-	-	-	1	2	
佐賀県	66	13	19.7%	3	5	-	-	44	-	1	-	
長崎県	125	32	25.6%	16	74	-	2	-	-	1	-	
熊本県	435	72	16.6%	231	90	18	15	-	-	9	-	
大分県	471	66	14.0%	66	43	4	59	200	1	3	29	
宮崎県	325	26	8.0%	78	132	5	58	24	-	2	-	
鹿児島県	415	149	35.9%	161	60	24	1	2	-	17	1	
合計	2,023	442	21.8%	604	426	79	135	270	1	34	32	

注) 参考

【検討中】

デジタル化改修若しくはケーブルテレビ編入を平成23年度に予定又は時期検討中のもの

【未定又は未把握】

改修方法・時期が未定のもの又は施設の状況を把握できていないもの

【その他】

直接受信へ移行予定など

\* デジタル放送推進のための行動計画 (第9次)

辺地共聴施設のデジタル化対応について、以下の目標を掲げて取り組む。

① 最終目標

・2011年3月までに、ほぼ全施設(2万施設、140万世帯)の対応完了

\* デジタル化改修が困難な共聴施設については、2011年3月以降も引き続き整備する。

② 当面の目標 (NHK共聴は除く)

・2010年3月時点において約6、800施設の対応完了(対応率約58%)